

火薬庫工事設計明細書（がん具煙火貯蔵庫）

1. 火薬庫の位置及び付近の状況は、別図による。
2. 保安物件との距離は、下記の事項及び付近の状況図による。

保安物件の種類 (法定距離)	1号庫(最大貯蔵量 トン)		2号庫(最大貯蔵量 トン)	
	保安物件名	方角及び距離	保安物件名	方角及び距離
第 1 種 (m)				
第 2 種 (m)				
第 3 種 (m)				
第 4 種 (m)				

(注) 保安物件が当該事業用施設である場合又は保安物件の方向に防火壁を設置する場合は、当該保安物件に「事業用施設」又は「防火壁」を併記すること。

3. 火薬庫の構造及び設備
- (1) 火薬相互間距離及び全体設置計画は火薬庫施設設置図による。
- (2) 火薬庫の構造等は、下記の事項並びに正面図、平面図、側面図、断面図による。

項 目	1 号 庫	2 号 庫
構 造	() 建 () 造り	() 建 () 造り
壁の厚さ	() cm	() cm
防火措置	金網モルタル塗・漆喰塗・その他 ()	金網モルタル塗・漆喰塗・その他 ()
盗難防止措置(錠の種類)		

- (3) 保安距離の緩和措置として設ける防火壁の構造等は下記の事項並びに立体図、平面図、配筋図、基礎図及び施設設置図による。

項 目	1 号 庫	2 号 庫
構造及び火薬庫からの距離	() 造り、() m	() 造り、() m
厚さ及び天井又は屋根からの距離	厚さ() cm 高さ() m	厚さ() cm 高さ() m

(4) 5 トンを超えて貯蔵する場合の隔壁の構造等は下記の事項並びに 3 の(2)に記載した正面図、平面図、配筋図及び基礎図による。

項 目	1 号 庫	2 号 庫
構造及び厚さ	() 造り、() cm	() 造り、() cm
両面の張出し及び屋根からの高さ	前方の張出() m、後方の張出() m、高さ() cm	前方の張出() m、後方の張出() m、高さ() cm
室数及び最大貯蔵量	() 室 1室当たり() トン	() 室 1室当たり() トン

4. 貯蔵上の取り扱いは、火薬類取締法施行規則第 21 条の規定による。

5. 月年間貯蔵予定量

1 号庫 () トン + 2 号庫 () トン = () トン

6. 火薬類取扱保安責任者の選任予定（保安手帳持参）

区 分	氏 名（年 齢）	免 状 の 種 類	保安手帳番号
取扱保安責任者	()	()種取扱免状	
同代理者	()	()種取扱免状	
同副責任者	()	()種取扱免状	

選任届書は、火薬庫完成検査申請書と同時に提出します。

7. 火薬庫竣工予定

年 月 旬